

発行所 全日本建設交運一般労働組合
栃木県本部
〒327-0315
栃木県佐野市吉水駅前1-2-1
0283-62-7312 fax 0283-62-7318
E-mail: DQJ06744@nifty.com

CTGの建交労とちぎ

東京オリパラ関連施設工事で働く建設労働者に適正な労働条件が確保されるかどうか、今後の建設産業にとって試金石です。組合では関係団体と共闘し継続して実態調査などに取り組みます。

小池百合子知事「ゼネコンファースト」ではないでしょうか？ 東京オリンピック関連工事での労働実態調査を

50キロ道路を80キロで「スタンプ」運行

二〇二〇年に開催される「東京オリンピック・パラリンピック」関連工事が始まっています。

東京都が整備する事業のなかで大規模なのが水泳競技会場となる「アクアティクスセンター」(江東区元請大林組他)。

組合では七月上旬、発生土の搬出が始まったことを確認し現場調査を実施しました。

発生土は東京湾中央防波堤にダンブでピストン輸送しています。ところが、多くのダンブが制限速度50キロ道路を80キロを超え



建設が進められているアクアティクスセンター工事現場

る猛スピードで運行



「都民ファースト」(都民を第一に考える)を主張する小池知事。都民を重大事故の危険にさらす安全管理のできないゼネコンに約500億の工事を発注。

信号無視や進路変更違反も複数回確認された

した。事故が起これば大惨事となる海底トンネル内でも大幅な速度超過が常態化しています。

東京都は工事前、都民から寄せられた工事関係車両に対する不安にたいして「運転者に対する安全運転指導を徹底させ交通安全に努めます」(意旨見解書)と説明しています。過密運行の背景には運搬回数のノルマ化

ど、厳しい労働条件の問題が考えられます。

一台のダンブが一日に運べる土量が多いほうが工事費の削減につながります。元請ゼネコンが下請業者を買いたたき、末端のダンブが過密運行を強いられる・・・。

このままでは工事が本格化する秋以降さらに重大事故の危険が高まります。

建交労都本部と関東ダンブでは東京都にたいして実態調査、労働条件の確保を求めます。

なにを世界に誇るのか

今後各地でオリンピック関連工事が本格化します。マスコミが取り上げるのは予算問題が中心です。

圧縮された予算のなかで、労働者がどのよ

「担い手3法」の制定

そして昨年は一人親方も含めた「建設工事従事者の安全及び健康の確保の推進に関する法律」の成立と様々な施策を講じてきました。しかし現場の実態は改善されていません。

世界が目にするオリンピックという国家的大事業のなかでさえ、建設労働者が適正な労働条件で働けない。この現実を放置して東京五輪を世界に誇る「レガシー(遺産)」と言えるでしょうか。



過積載も確認された東京五輪メイン会場となる新国立競技場建設現場

原発事故の影響は「コントロールされている」と大ウソをついて五輪招致を訴えた安倍首相。



県盗難防止協議会総会に参加

六月二十九日、栃木県乗物等盗難防止協議会総会が開催され、組合から県本部山内委員長が出席しました。

県警幹部から、隣県の茨城県では今年「ヤード条例」を制定したことにより、盗難が激減していることが報告されました。

盗難車解体の温床とされている「ヤード」は条例のない福島県に移動しているとの情報もあり、今後各自治体で対策が必要です。まだまだ各地で発生して盗難事件は一時期おり油断できません。



中古車解体施設「ヤード」の立ち入り検査で車体番号を調べる捜査員。(6月茨城県坂東市)

豪雨災害続発・車両水没時は

年々各地で豪雨災害が増えていきます。九州北部を襲った豪雨災害から一週間後、佐野市内でも一時間に51ミリを超える集中豪雨が発生しました。市内各所で水没により動かなくなった乗用車が。

豪雨で車が停止した場合、まずシートベルトをはずし水圧でドアが開かなくなることに備える必要があります。ドアも窓も開けられなくなつた場合に備え、窓ガラスを割ることができる小型ハンマーを常備しておくことをお勧めします。

車両保険に入っていればほとんどの水没で適用され、等級ダウンですみます。



7月12日佐野市内1時間51ミリ。川になった産業道路高萩町付近

佐野ラーメン放浪記⑩

【ほりこし(金井上町)】



関東三大師「佐野厄除け大師」の近く。細い路地を入って行きます。古い街並みの残る地域です。厄除けに車を止めて歩いていくことをお勧めします。

創業昭和23年の老舗ですが、路地裏にあるおかげで「知る人ぞ知る店」のみです。

ご夫婦だけでやっている狭い店です。しかもご主人は出勤もやってるので



関東三大師「佐野厄除け大師」の近く。細い路地を入って行きます。古い街並みの残る地域です。厄除けに車を止めて歩いていくことをお勧めします。

創業昭和23年の老舗ですが、路地裏にあるおかげで「知る人ぞ知る店」のみです。

ご夫婦だけでやっている狭い店です。しかもご主人は出勤もやってるので

安心して働ける職場めざして

【組合員紹介】 海コンドライバ― 築館清美さん(夢沼運輸)



コンテナ内の積載は輸出国。慎重な運転が求められます

貿易立国日本の物流を最前線で支えているのが海上コンテナドライバー。築館(つきたて)さんも日夜東京湾に海外から搬入されるコンテナを運搬しています。

築館さんの勤める会社夢沼運輸(佐野市)はパラセメント、ダンプ、海コントレイラーなどを所有する地元企業です。

同社では約六年前、解雇事件が発生し組合が関わりましたが、組合結成には至りませんでした。

今年三月、築館さんは職場の同僚から勤務中一方的に暴行を受けました。警察では刑事事件として立件し、暴行を加えた運転手を書類送検しています。就業時間中の事件であり、会社は厳重に対応すべきです。ところが、社長は築館さんの訴えを無視し、組合からの申入れも拒否してしまいました。

七月二〇日、三回目の団体交渉でようやく加害運転手本人が謝罪しましたが、事件発生から四カ月もたっています。

会社のこのような対応に他の運転手からも不安の声が上がっています。

不明瞭な賃金体系など、様々な問題も明らかになっています。

築館さんは安心して働ける職場にするため、仲間と活動をすすめています。

佐野唯一の銭湯「おばな湯」



「ほりこし」の向かいにあるのが佐野市内で唯一の銭湯「おばな湯」です。創業百年以上、浴室の梁は当時のままだとか。営業時間が短

「おばな湯」は、客も近所の高齢者が中心のようで、どう見ても経営はきびしそう。ぜひみなさん行ってみてください。ただしお湯は「激熱」です。

年々「自然災害」が身近になっていきます。組合が扱う全労済の「自然災害共済」なら、年間掛け金一万八千円で最大422万円まで補償(木造で風水害による床上浸水の場合)。ご検討ください。